

平成26年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室 技術企画課	重点項目	建設行政の様々な課題に対し、建設系事業部局を技術面や人材面等を含めて総括的に支援・指導する組織として、公共工事の品質確保や、コスト構造改善等に取り組みます。				
課長名	栗林 義久	コスト	事業費	26年度当初予算額 21,877 千円	人件費	目安の金額 94,000 千円	課長 1 人 係長 3 人 職員 7 人

主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
○	【新】明日の公共事業を支える人材確保・育成事業	建設業の若年就業者の減少により、インフラの維持管理に関する担い手不足が懸念されるなか、土木技術の魅力を発信し、公共事業への理解をより深めることで、将来にわたって公共事業を支える人材の確保・育成を図るものです。	公共事業を支える人材の確保・育成	建設業の若年就業者が減少しており、インフラの維持管理を含めた地域づくりの担い手が不足するという課題があります。	課題解決のためには、建設業の魅力アップに向けたPR活動が不可欠です。建設業が抱える問題を産学官で共有し、中長期的な視点で戦略的な広報活動に取り組みます。
	技術監理室一般管理事務	建設行政の様々な課題に対し、建設系事業部局を技術面や人材面等を含めて総括的に支援・指導する組織として、公共工事の品質確保や、コスト構造改善等に取り組みます。	建設系事業部局に対する技術支援	-	-
	【新】建設材料試験場設備改修事業	建設材料試験場のスクラバー（充填式排気洗浄装置）及び自家用電気工作物が、老朽化により使用に耐えられなくなったため、改修工事等を行います。	建設材料試験場の維持管理	-	-
	建設材料試験場管理運営事業	公共工事における構造物の耐久性・安全性の確保を図るため、建設材料試験場の維持管理を行うとともに、建設材料試験業務を実施します。			
	研究集会等参加事業	人権研修等各種研修参加に要する経費。	-	-	-

平成26年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室 検査課	重点項目	より安全で、より良い工事品質の確保						
課長名	小西 満	コスト	事業費	26年度当初予算額	人件費	目安の金額	課長	1	人
				3,000 千円		111,500 千円	係長	7	人

主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
○	【新】公共工事安全対策強化事業	市が実施する公共工事の安全対策強化のため、安全指導を専門とする(仮称)安全パトロール隊を設置し、事故の抑制を図る。	公共工事の事故抑制	工事における事故の発生	安全指導を専門とする(仮称)安全パトロール隊による、安全パトロールを実施することで、不安全箇所の改善、現場従事者の人材育成を図り、事故を抑制する。

平成26年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室 技術管理課	重点項目	公共工事等の適正な設計・積算の基準を設定します。						
課長名	松田 安正	コスト	事業費	26年度当初予算額	人件費	目安の金額	課長	1	人
				64,066 千円			111,500 千円	係長	4
							職員	8	人

主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
	技術管理関連業務	適正な公共工事等の積算に必要な労務・資材単価の設定及び設計積算書作成システムの効率的運用を図ります。	積算の正確性、積算システムの利便性向上	-	-